

平成 28 年 10 月 20 日

名取市議会
議長 郷内良治様

議会広報特別委員会
委員長 荒川洋平

委員会調査中間報告書

本委員会に付託された調査事項については継続調査中ではありますが、会議規則第 43 条第 2 項の規定により、別添のとおり中間報告をいたします。

委員会調査日程

開催日時	場 所	出席委員	欠席委員	説明のため出席した者
平成28年 8 月 25 日 (木) 自 午前 9 時 55 分 至 午前 10 時 52 分	第 2 委員会室	大泉徳子 外 7 名	なし	なし
平成28年 9 月 2 日 (金) 自 午後 1 時 28 分 至 午後 2 時 12 分	第 2 委員会室	大泉徳子 外 7 名	なし	なし
平成28年 9 月 26 日 (月) 自 午後 4 時 51 分 至 午後 5 時 51 分	第 2 委員会室	大泉徳子 外 7 名	なし	なし
平成28年 10 月 13 日 (木) 自 午前 9 時 57 分 至 午前 11 時 59 分	第 1 ・第 2 委員会室	大泉徳子 外 7 名	なし	なし

議会広報特別委員会調査中間報告書

平成28年2月1日に設置された議会広報特別委員会における付託事項について、委員会における調査の内容について、次のとおり中間報告をいたします。

1 調査項目

本市議会では、議会だよりの発行を中心に、市議会ホームページも活用し、より多くの市民に市議会への興味を持ってもらうべく、広報活動を展開してきたところである。

議会だよりにについては、これまでも調査・検討が行われ、リニューアルも重ねられてきたところであるが、多くの市民の手に取ってもらうことは歴代の議会広報特別委員会共通の課題であった。また、近年のスマートフォン等の普及により、ツイッター等のSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を活用した情報発信は幅広く展開されている。地方議会でもこれを活用している議会は少なくない。

こうしたことから、議会の広報の充実のために、本委員会への付託事項に基づき、以下2項目について調査を行った。

(1) 議会だよりの充実について

(2) ツイッターの導入について

2 調査の経過

調査に当たっては、4回の委員会を開催したほか、調査事項に係る管外視察研修を実施した。平成28年度管外視察研修の取りまとめにおいて、議会だよりの充実及びツイッターの導入について、以下のとおり整理したところである。

○議会だよりの充実について

「まずは手に取ってもらう」ために必要な方策について検討を行い、議会だよりの第159号（平成29年8月1日発行）におけるリニューアルを目指して調査・検討を行う。

○ツイッターの導入について

即時性の高い情報発信力を有することから、既存のホームページ等と連携させることにより、発信力を補完することが期待できる。また、無料のサービスであることから、新たな経費を要せずに幅広い広報活動が展開できる。平成28年12月定例会に係る情報発信から運用開始することを前提に、運用ガイドラインの検討を行う。

詳細な検討に当たっては、それぞれについて小委員会を設置し調査・研究を行い、委員会において取りまとめを行った。

(1) 議会広報特別委員会

	開催期日	調査内容
管外視察研修	平成28年7月19日 ～21日	埼玉県寄居町議会 ・議会広報紙の発行及び編集について 東京都あきる野市議会 ・議会広報紙の発行及び編集について 千葉県千葉市議会 ・議会情報の発信（ソーシャル・ネットワーキング・サービスの活用）について ・議会広報紙の発行及び編集について
第1回	平成28年8月25日	議会だよりの充実について ・平成28年度議会広報特別委員会管外視察研修のまとめ ・今後の進め方について
第2回	平成28年9月2日	議会の広報の充実について ・小委員会の設置と検討事項について

第3回	平成28年9月26日	議会の広報の充実について ・議会だよりのリニューアルについて ・ツイッターの導入について
第4回	平成28年10月13日	議会の広報の充実について ・委員会調査中間報告について

(2) 議会だよりのリニューアルに向けた第1小委員会

	開催期日	調査内容
第1回	平成28年9月7日	・掲載事項について ・デザイン・仕様について
第2回	平成28年9月20日	・掲載事項について ・デザイン・仕様について

(3) SNS導入に向けた小委員会

	開催期日	調査内容
第1回	平成28年9月14日	・運用ガイドライン案の検討について
第2回	平成28年9月21日	・運用ガイドライン案について

3 調査の概要

(1) 議会だより充実について

管外視察研修の内容を踏まえ、近隣等10自治体の議会だよりを収集し、掲載項目及びデザイン・仕様について本市議会だよりとの比較・検討を行った。

1) 掲載事項について

- ・現状の掲載事項の変更は行わず、記事作成方法を見直すべきとした。
- ・審議経過を質疑のみによらず、必要に応じて、討論の概要や議案の説明等も含めて掲載することとした。
- ・ページ数の制限があることから、巻頭の特集は見送るべきとした。

2) デザイン・仕様について

- ・近隣自治体議会の状況を踏まえ、表紙及び裏表紙はフルカラーとするべきとした。

以上を踏まえ、議会だより第155号（平成28年8月1日発行）をもとに試作版を作成し、詳細な検討を行った。試作版においては、現状の掲載事項を維持しながら見やすいレイアウトを構築する観点から、余白を活用するとともに、QRコードを活用したホームページ等との連携を行い、記事のスリム化を図ることとした。

各掲載事項については以下のとおり取りまとめた。

○全般

- ・ページ数の変更は行わない。
- ・表紙及び裏表紙はフルカラーとし、その他のページは2色とした。
- ・質問（質疑）者及び答弁者の表記については、職名は用いず、質問（質疑）を「Q」、答弁を「A」と表記することとした。

○表紙

- ・タイトルは、これまでどおり「なとり市議会だより」とした。
- ・ヘッドラインを「CONTENTS」に改め、縮小した。
- ・表紙写真は、市内で活動する個人や団体等に関連するものとし、最終ページに掲載する「表紙の人（仮）」においてインタビューとあわせて紹介する。

○一般質問

- ・従来どおり、上下2段組とした。
- ・掲載文字数は、528文字（12文字／行×44行）とする。

- ・一般質問に係る目次を廃し、「一般質問とは」を掲載する。
 - ・質問に係る分野を表記する。
 - ・見出しは質問項目ではなく、発言の要旨とする。
 - ・「その他の一般質問」を「質問した内容」に改める。
 - ・関連写真は、キャプションを用いずとも関連が理解できるものとし、手配が困難な場合には、必ずしもイラストは使用しない。
 - ・今後、議会中継システムのマルチデバイスへの対応がなされた場合には、誘導のためのQRコードも掲載する。
- 議案（条例・補正予算等）審議
- ・上下2段組とし、1段につき1項目（議案）とする。
 - ・掲載可能数を減ずることとなるため、「市民が知りたい目線」により掲載内容を厳選する。
 - ・補正予算は全体を1項目として取り扱う。
 - ・審議経過をわかりやすく伝えるために、質疑のほか討論の概要の掲載も記事作成の方法とする。
 - ・必要に応じて関連写真を掲載する。
- 予算関連議案審議（2月定例会分のみ）
- ・審査内容については、各審査日それぞれを1／2ページとし、概要及び主な質疑答弁を掲載する。
 - ・総括質疑については、全体で1／2ページとし、各発言者の主要な質疑1項目を掲載する。
 - ・討論については、全体で1／2とし、各発言者の要旨を掲載する。
- 決算関連議案審議（9月定例会分のみ）
- ・各分科会における審査内容については、それぞれ1／2ページとし、委員長報告の概要及び主な質疑答弁を掲載する。
 - ・総括質疑及び討論の取り扱いは、予算関連議案審議に同じ。
- 議案審議結果
- ・賛否が分かれたもののみを一覧で掲載し、そのほかはQRコードにより、新たにホームページ内に作成する「議案一覧」へ誘導する。
- 委員会活動報告
- ・各委員会1／4ページとする。
 - ・管外行政調査及び研修の報告については概要のみの記載とし、詳細な内容については、QRコードにより、ホームページに掲載する「委員会調査報告書」へ誘導する。
- 諸報告等
- ・各事項につき、1／4ページを原則とする。

○最終ページ

- ・表紙写真に関係する住民等のインタビューを掲載する。
- ・議会だよりバックナンバー、傍聴、議会中継、会議録検索システム等への誘導（一部QRコード使用）を定型的に掲載する。

（2）ツイッターの導入について

ツイッターを導入している全国11自治体の事例を比較し、規定すべき内容の検討を行った。また、あわせて市当局が策定した「名取市職員のソーシャルメディア利用に関する指針」及び「同（補足）」を参照し、内容の整合性についても考慮した。

○アカウント

- ・名取市議会（natori_gikai）

○管理者等

- ・管理者 名取市議会議長
- ・投稿責任者 議会広報特別委員会委員長
- ・投稿処理 議会事務局

○投稿内容

- ・定例会及び臨時会に関する情報
- ・各種委員会の会議に関する情報
- ・市議会からのお知らせ

以上を踏まえ、運用ガイドライン案を作成した。

4 まとめ

議会だよりの充実については、「まずは手に取ってもらう」ことを最重点として検討を行い、その方策として大幅なリニューアルを行うこととした。リニューアル試作版（別添①）を基本として、平成29年8月1日号発行を目指して進めていくことを確認した。また、文字数等の詳細な仕様についてはさらに検討を進め、議会だより発行要綱及び議会だより編集要領についても、必要な改正を行うこととしている。

ツイッターの導入については、小委員会での検討結果をもとに委員会において運用ガイドライン案（別添②）を作成した。今後、運用ガイドライン案に基づき、平成28年11月に実施される議会懇談会に係る情報発信において試験的な運用を行い、運用状況等の整理の後、平成28年12月定例会に係る情報発信からの本格運用を目指すこととした。